

# 心不全フォローアップについて

## 心不全薬薬連携の目的

心不全は、良くなったり悪くなったりを**繰り返しながら進行**する病気です。

心不全患者さんが安定した生活を送るためには、病院での治療だけでなく、退院後の適切な**服薬管理**と**生活習慣管理(セルフケア・セルフモニタリング)**の継続が極めて重要です。

そこで当院では、心不全患者さんへの**指導内容を標準化**し、**再入院を予防**する取り組みを行っております。

地域の保険薬局の先生方には「**心不全フォローアップシート**」を用いて、患者さんの服薬状況や心不全増悪時の兆候など、**体調変化の確認**をお願いしております。

保険薬局の先生方の情報は、処方医師や院内多職種で共有することで、きめ細やかな心不全治療に活かしていきたいと考えております。

# 心不全薬薬連携のフロー

## 心不全フォローアップのサイクル

### STEP 01

#### 患者情報の把握・スクリーニング

- ▶ 心疾患での入院歴の確認
- ▶ 複数の心不全治療薬の服用の有無  
(心不全予後改善薬、利尿薬、強心薬など)
- ▶ 心不全ステージC以降  
\*現在または過去に心不全の兆候・症状を有している患者

### STEP 02

#### 継続的なフォローアップの実施

- ▶ セルフケア・セルフモニタリング確認
  - ・服薬状況
  - ・体重・浮腫の有無
  - ・食事の状況(塩分過剰摂取の有無など)
  - ・運動の状況、過負荷の確認
  - ・禁煙、節酒ができているか
  - ・心不全症状の理解
  - ・症状増悪時の対応の理解等

### STEP 03

#### フォローアップシートによるフィードバック

- ▶ セルフケア・セルフモニタリングの理解度や実践状況を当院まで情報提供
- ▶ アセスメント内容などから指導計画を作成し、薬局内で共有

※当院の心不全 お薬手帳シールや、心不全スクリーニングシートをご活用ください

## ①患者情報の把握について

### 心不全 お薬手帳シール

当院では、入院歴のある心不全患者さんに対して「心不全フォローアップのお願い」をお薬手帳に貼付し、保険薬局様への情報提供を行っております。

さらに詳細な情報をご希望の場合は、後述の「心不全スクリーニングシート」をご記入いただき、当院薬剤部まで送付してください。

### 処方薬からの推定

心不全患者さんは「予後改善薬」と「症状改善薬」を組み合わせる処方されることが多いです。

例えば、循環器内科から以下の処方がされている患者さんは心不全の可能性が高いため、入院歴をご確認ください。

**予後改善薬:** ACE阻害薬 / ARB / ARNI、β遮断薬、MRA(ミネラルコルチコイド受容体拮抗薬)、SGLT2阻害薬等

**症状改善薬:** ループ利尿薬、トルバプタン、ジギタリス、ピモベンダン等

かかりつけ薬局の先生へ

#### 心不全フォローアップのお願い

当院にて心不全増悪の治療と、多職種による心臓病手帳を用いて療養指導を行いました。心不全の再入院防止には、患者さん自身の日常生活管理（セルフケア）が重要です。つきましては、退院後も下記の項目について保険薬局での継続的なフォローアップをお願いいたします。

**【チェック項目】**


- 体重の変化
- むくみ・労作時息切れの有無
- 服薬状況・飲み忘れ
- 心臓病手帳の記載が習慣化しているか(血圧、脈拍、体重)

**【増悪時のサイン】**

- 1週間で体重が2-3 kg以上増加
- 下肢や身体のむくみ(浮腫)
- 労作時息切れの悪化、安静時の息切れ

**【心不全薬連携のご案内】**

当院では「心不全フォローアップシート」を用いた保険薬局様との情報共有を行っております。  
(詳細は当院薬剤部HPをご確認ください)



## ①患者情報の把握について

### 「心不全スクリーニングシート」

お薬手帳に貼付している「心不全フォローアップのお願い」の記載内容は個別性の少ない必要最小限の情報です。

入院中の治療内容や処方変更の経緯、患者さんの生活背景など詳細な情報提供をご希望の場合、

依頼書である「心不全スクリーニングシート」を当院薬剤部まで送付してください。

後日、当院薬剤部から情報を記載した上で返信させていただきます。

心不全スクリーニングシート（心不全情報提供依頼書）	
送付先：	滋賀医科大学医学部附属病院 薬剤部 医薬品情報管理室 宛
FAX：	077-548-2569（薬剤部直通）
送付日：	20 年 月 日
送付元：	(薬局名)
	(担当薬剤師名)
FAX：	
【対象患者情報】	
患者/ID	ID： 氏名：
【同意の確認】	<input type="checkbox"/> 本情報の共有について、患者（または家族）の同意を得ている
【照会内容】	※詳細を知りたい項目に☑を付けてください
<input type="checkbox"/>	入院中の治療内容・経過 (医学的介入など非薬学的治療も含めて)
<input type="checkbox"/>	処方変更の経緯 (薬剤の増減・理由、導入の経緯など)
<input type="checkbox"/>	生活背景 (職業、同居者、家族サポート体制など)
<input type="checkbox"/>	身体所見・検査値 (目標体重、BNP、LVEFなど)
【その他の質問事項】	

※患者さんの個人情報を含みます。

取得する情報を明確にするとともに、必ず同意を取得していただきますようお願いします。

## ② 「心不全フォローアップシート」

### 心不全の増悪予防

心不全が増悪する原因として、約半数が**生活関連要因**とされています。

「薬の飲み忘れ」「塩分の過剰摂取」「過労」「喫煙」「お酒の飲みすぎ」  
「感染(かぜ・肺炎)」「我慢して受診しない」

上記の生活関連要因について評価いただき、不十分な項目については、追加指導をお願いします。

### 心不全症状増悪の早期発見と早期対応

適切な治療や管理を行っていても、心不全の状態が悪化してしまうこともあります。

症状が悪化しているのに我慢していると、さらに予後悪化につながるため、**適切な受診勧奨**が重要です。

**1週間での2kg以上の浮腫を伴う体重増加、労作時息切れの悪化、夜間呼吸困難の出現**などの症状が

出現してきた際には、次回受診を待たずに早期に受診いただくよう指導をお願いいたします。

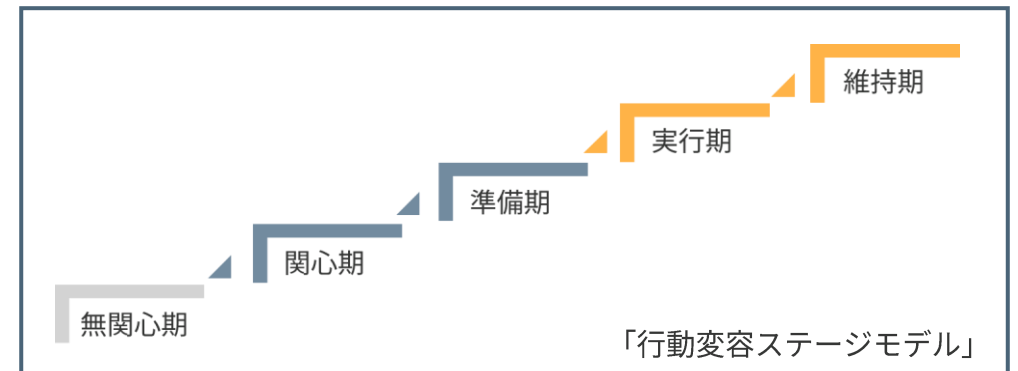
## ② 「心不全フォローアップシート」

### セルフモニタリングの評価

血圧・体重測定や浮腫・労作時息切れの確認を行い、患者さんの**理解度・実践状況**について評価をお願いします。  
なお、何も変化がないことを報告いただくことも大変重要です。

何か月も血圧や体重が同じ値で安定していたとしても、セルフモニタリングの実施を賞賛し、患者さんが安心して過ごしていただけるよう支援継続をお願いいたします。

達成できていない項目についても、行動は伴っていないが発言内容が変わってきている等、**行動変容ステージ**を意識した中長期的な目標設定を意識することが重要です。



### ③フィードバック

#### 情報提供の方法について

当院ではFAXも受け付けておりますが、ペーパーレスのやり取りが可能な「**びわ湖あさがおネット**」での情報共有にご協力をお願いいたします。

送付先：

滋賀医科大学医薬部附属病医院 薬剤部 医薬品情報管理室 宛

びわ湖あさがおネット もしくは FAX：077-548-2569（薬剤部直通）

※返信にはお時間を頂戴します。

処方薬に関する急ぎの事案は、これまで通り疑義照会にてご対応をお願いいたします。